

3. 第二次町田市環境マスタープラン*の目標への達成状況

第二次町田市環境マスタープランでは5つの基本目標と、基本目標ごとに3つの達成目標を設定しています。以下の表では、達成目標に対する進捗状況を記載しました。

2012年度からの10年間の計画である第二次町田市環境マスタープランは、2012年度からの前期5年間（2012年度～2016年度）と、2017年度からの後期5年間（2017年度～2021年度）の2期に分けて、2021年度を目標年次として実施しました（年度の記載がない基準年度は2010年度、目標年度は2021年度です）。

なお、2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けました。

基本目標1 地域で取り組む地球温暖化*の防止 ～低炭素社会を目指すまちづくり～

達成目標		①	②		③
		市民一人あたりの二酸化炭素*排出量の10%削減を目指します。	再生可能エネルギー*の市内エネルギー消費量に対する割合0.3%を目指します。	市内の再生可能エネルギー（FIT*）導入率	マイカーの使用はできるだけ控え、徒歩または自転車、電車、バスを利用する市民の割合の10ポイント増の47.1%を目指します。
基準年度 (2010年度)		3.80 t-CO ₂ /人	0.05 %	—	37.1 % (2011年度)
前期	2012年度	3.93 t-CO ₂ /人	0.09 %	—	36.2 %
	2013年度	3.67 t-CO ₂ /人	0.11 %	—	35.8 %
	2014年度	4.04 t-CO ₂ /人	0.14 %	—	33.7 %
	2015年度	3.89 t-CO ₂ /人	0.15 %	—	33.6 %
	2016年度	3.91 t-CO ₂ /人	0.16 %	—	37.1 %
後期	2017年度	3.90 t-CO ₂ /人	—	2.5 %	31.2 %
	2018年度	3.82 t-CO ₂ /人	—	2.7 %	29.2 %
	2019年度	3.72 t-CO ₂ /人	—	2.9 %	26.4 %
	2020年度	3.77 t-CO ₂ /人	—	3.0 %	30.9 %
	2021年度	集計中	—	集計中	30.3 %
目標値		3.42 t-CO ₂ /人	0.30 %		47.1 %

②市内のエネルギー消費量に対する再生可能エネルギーの割合は、2016年度まで実施していた設置補助事業による導入設備を対象としていたため、事業が完了した2017年度以降は、FITによる町田市の再生可能エネルギーの導入状況（環境省公表）を参考として記載します。

基本目標 2 自然環境と歴史的文化的環境*の保全 ～水とみどり生き物を守り育むまちづくり～

達成目標		①	②	③
		市域面積に占める安定的に確保された緑地*の割合を 2020 年度までに概ね 30.0%確保することを目指します。	町田市内での水辺（河川・池・公園等の水辺）とのふれあいについて満足している市民の割合の 10 ポイント増の 49.8%を目指します。	生きものに関心のある市民の割合 40%（2013 年度、31.3%）を目指します。
基準年度 (2010 年度)		28.9 %	39.8 % (2011 年度)	31.3 % (2013 年度)
前期	2012 年度	28.8 %	38.5 %	—
	2013 年度	28.7 %	42.8 %	31.3 %
	2014 年度	28.8 %	43.3 %	15.5 %
	2015 年度	28.6 %	43.3 %	28.1 %
	2016 年度	28.7 %	44.3 %	27.8 %
後期	2017 年度	28.8 %	42.7 %	37.3 %
	2018 年度	28.7 %	46.6 %	37.5 %
	2019 年度	28.7 %	52.0 %	33.7 %
	2020 年度	28.6 %	48.2 %	34.4 %
	2021 年度	計画期間終了	47.4 %	27.8 %
目標値		30.0 % (2020 年度)	49.8 %	40.0 %

基本目標 3 持続可能な循環型社会*の構築 ～ごみを減らし資源を有効活用するまちづくり～

達成目標		①	②	③
		ごみとして処理する量を 40%削減し、2020 年度に 6 万 t にします。	一人一日あたりの総ごみ量を、2020 年までに 782 g/人・日に削減することを目指します。	資源化率*を、2020 年度までに 54%まで高めることを目指します。
基準年度 (2010 年度)		99,152 t % (2009 年度)	842.0 g/人・日	26.7 %
前期	2012 年度	100,198 t	831.4 g/人・日	25.2 %
	2013 年度	99,438 t	831.0 g/人・日	25.9 %
	2014 年度	98,671 t	819.3 g/人・日	25.4 %
	2015 年度	97,553 t	808.5 g/人・日	25.7 %
	2016 年度	94,880 t	787.8 g/人・日	26.1 %
後期	2017 年度	92,894 t	769.7 g/人・日	25.8 %
	2018 年度	91,789 t	757.8 g/人・日	25.5 %
	2019 年度	94,309 t	767.9 g/人・日	24.8 %
	2020 年度	94,719 t	774.7 g/人・日	25.1 %
	2021 年度	計画期間終了	計画期間終了	計画期間終了
目標値		60,000 t (2020 年度)	774.7 g/人・日 (2020 年度)	54.0 % (2020 年度)

①のごみとして処理する量は、全ごみ量から資源として集めた量を除いたもの。

基本目標4 良好な生活環境の創造 ～安全で快適な暮らしを実現するまちづくり～

		①	②	③
達成目標		大気に関するすべての項目での環境基準*の達成を目指します。 対象：SO ₂ （二酸化硫黄）* NO ₂ （二酸化窒素）* SPM（浮遊粒子状物質）*	鶴見川、境川、恩田川の町田市域の水質に関するすべての項目での環境基準の達成を目指します。 対象：pH（水素イオン濃度）* BOD（生物化学的酸素要求量）* SS（浮遊物質）* DO（溶存酸素量）*	居住地の周辺環境について満足している市民の割合の5ポイント増の67.7%を目指します。
基準年度（2010年度）		SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	恩田川のpH 以外基準達成	62.7 %
前期	2012 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH 以外基準達成	61.1 %
	2013 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH、 鶴見川のBOD 以外基準達成	56.8 %
	2014 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH、 鶴見川のBOD 以外基準達成	66.3 %
	2015 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH 以外基準達成	66.5 %
	2016 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	境川、恩田川のpH 以外基準達成	67.3 %
後期	2017 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH 以外基準達成	62.5 %
	2018 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH 以外基準達成	65.4 %
	2019 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH 以外基準達成	72.4 %
	2020 年度	SO ₂ 、NO ₂ 、SPM 基準達成	3河川のpH 以外基準達成	67.3 %
	2021 年度		鶴見川・恩田川のpH、 鶴見川のBOD 以外基準達成	71.5 %
目標値		全項目達成	全項目達成	67.7 %

基本目標5 環境に配慮した生活スタイルの定着 ～学び・協働で進めるまちづくり～

		①	②	③
達成目標		環境に配慮した行動を行っている市民の割合の10ポイント増の50.7%を目指します。	市内の小中学校での環境教育*や環境配慮*行動の100%実施を目指します。	環境学習*や環境に関するイベント等に積極的（いつも・ときどき）に参加する市民の割合の7ポイント増の17.6%を目指します。
基準年度（2010年度）		40.7 % （2011 年度）	100 %	10.6 % （2011 年度）
前期	2012 年度	37.9 %	100 %	10.1 %
	2013 年度	38.3 %	100 %	10.8 %
	2014 年度	39.8 %	100 %	12.2 %
	2015 年度	39.7 %	100 %	14.4 %
	2016 年度	38.6 %	100 %	15.1 %
後期	2017 年度	37.9 %	100 %	15.1 %
	2018 年度	37.5 %	100 %	14.2 %
	2019 年度	38.9 %	100 %	13.0 %
	2020 年度	39.6 %	100 %	13.5 %
	2021 年度	38.3 %	100 %	9.3 %
目標値		50.7 %	100 %	17.6 %